

マクロ経済学Ⅰ 講義要綱

私たちの日々の生活にはさまざまなものが必要である。それを生み出すために、またさまざまなものが要る。生活に必要なものを生産するだけでなく、それを生産するために使われるものも生産して行かなければ私たちの社会は成り立たない。こうした生産が年々どのように繰り返されて行くか、それを明らかにするのがマクロ経済学の基本課題である。

マクロ経済学の理論は有効需要理論と景気循環理論、経済成長理論から成る。この入門講義では、はじめに「国民経済計算」の概要を説明して、次いで有効需要理論とその応用について考える

概 要

- I. 国民経済計算
- II. 国際収支表との関係
- III. 有効需要原理
- IV. 貨幣
- V. 貨幣供給量と利子率
- VI. マクロ経済政策

予 定 表

1. 国内総生産と総支出
2. 付加価値の生産とその分配
3. 貯蓄投資差額と国際取引の経常収支
4. 労働市場の問題
5. 45度線の理論
6. 乗数効果
7. 貨幣の機能
8. 貨幣供給の仕組み
9. 貨幣需要の決定因
10. 利子率と有効需要の決定
11. 金融政策
12. 財政政策